

令和2年度 十勝川中流部市民協働会議 活動記録 (21)

帯広工業高校3年生の防災授業

日 時	令和2年11月9日 (月) 12:30~15:20
場 所	帯広工業高校 2Fパソコン室
内 容	防災に関する知識を高めるために行っている活動も今年度3回目となります。北海道開発局と十勝川中流部市民協働会議からは河川防災について、ウポポイ職員からアイヌ民族について説明していただきました。
参加者	帯広工業高校 環境土木科3年生 36名 教員 3名 帯広開発建設部 治水課 1名 ウポポイ職員 1名 十勝川中流部市民協働会議 2名



事務局和田より授業について説明



授業風景



授業風景

講義内容について



講義1：災害リスクと防災行動（帯広開発建設部 治水課：濱中上席専門官）

・水害リスクが年々高くなってきている状況を気象データ等の資料から説明していただきました。また、リスクを把握するためのハザードマップや避難に必要な情報の入手方法等についても説明がありました。



講義2：地域防災システムについて（事務局：前田）

・十勝川中流部市民協働会議で運営している地域防災システムの使い方や入手できる情報について説明しました。最後に平成28年の出水や今年度の豪雨被害について、アンケート調査を実施しました。



講義3：アイヌ民族について（ウポポイ職員 笹村律子氏）

・ウポポイの紹介、アイヌ民族とカムイについて説明していただきました。